

## 静岡市監査委員会議記録

会 議 令和2年度 第12回 監査委員定例協議会

開催日時 令和3年3月30日(火) 午前9時05分～11時00分

出席者 監査委員 村松 眞、白鳥三和子、山根田鶴子、山本 彰彦  
事務局長 森井 聡  
書 記 小倉 淳司  
白鳥 浩司、鈴木 浩之、稲葉 典子  
石川 修之、山本 和延、神山 悟  
新海 拓也、望月健司郎、杉村 浩史

---

### 会議内容

1 開会宣言 小倉次長

2 例月現金出納検査等(2月分)

各会計の担当係長から、会計毎の予備検査結果について、現金出納が適正に処理されている旨の報告があり、その後、監査委員による質疑を実施した。

(1) 説明者等

ア 各種会計 石川係長(監査第2係)

イ 病院事業会計 新海係長(監査第3係)

ウ 水道事業会計 白鳥次長補佐(監査第1係)

エ 簡易水道事業会計 白鳥次長補佐(監査第1係)

オ 下水道事業会計 石川係長(監査第2係)

(2) 発言等

ア 各種会計

特になし

イ 病院事業会計

(白鳥委員)

費用勘定借方の支払利息及び企業債取扱諸費の計上は、2月に企業債の利息償還が発生するためか。

また、特別損失は、先月受領した「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金」

の対象者への支払か。

(事務局)

そのとおりである。

(村松代表)

入院患者数が減ったままであるが、循環器内科の医師の補充はされる見込みか。

(事務局)

補充されるのであれば、4月以降と思われる。

(村松代表)

そうであるならば、今年度の患者数におけるトレンドは変わらないと思われるので、今後も注視が必要である。

ウ 水道事業会計

(白鳥委員)

支払利息計上額2億円は、元金ではなく支払利息か。

(事務局)

2億円は利息であり、元金償還額が5億8,100万円となる。

(白鳥委員)

企業債残高はどの程度か。

(事務局)

約419億円である。

(白鳥委員)

雑支出の内訳は。

(事務局)

令和元年度国庫補助金収入の返還分200万円が主なもので、補助対象となった工事費のうち消費税の仕入控除額に相当する部分を返還したものの。

エ 簡易水道事業会計

(白鳥委員)

今回抽出対象にした他会計補助金に係る現金収入の状況は。

(事務局)

収入することが確定しているため収益として計上しているが、現金収入はまだしておらず、未収金として計上している。

(白鳥委員)

総係費が前月対比で倍増しているが、内訳は。

(事務局)

内訳は調書の予算執行説明書に記載のとおりであり、主なものは、人件費、委託料、動力費及び光熱水費である。

(村松代表)

簡易水道会計は地方公営企業法の財務会計に関する規定の適用を受けるようになって1年が経ち、初年度を終えたことになるが、事業運営上の資金面に不安はないのか。

(事務局)

財政課との協議の下、現金収支計画を立てており、運転資金が枯渇しないように収入を決定しているものとうかがっている。

(村松代表)

設立間もない簡易水道事業会計が資金面で自立できるようにするためにはどうすればよいのかを市としてよく検討する必要がある。

オ 下水道事業会計

特になし

### 3 協議会議事

#### (1) 協議事項

ア 協第35号 令和2年度定期監査結果報告書・指導事項について

(ア) 説明者

新海係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(村松代表)

フォローアップ監査で日本平動物園の郵券の不適切な取り扱いを取り上げていますが、次回も繰り返すおそれがある。地方自治法の改正で監査委員が勧告することができるようになったが、フォローアップ監査に当たっては、そのような前提もあることを意識していく必要がある。

(白鳥委員)

繰り返されることの背景を分析する必要がある。だらしなだけで直してもらえばいいが、指摘されたけれども今までのやり方のほうがよいという点があるのであれば、そこの原因を解決しなければ、何度も繰り返してしまう。

(事務局)

今回の事例については、日本平動物園としても改善したつもりであり、監査の過程で摘示した際には、所管の職員も驚いていた。なお、指摘については弁明の機会も付与しており、指摘の内容に意義があれば申し出ることできるが、弁明はなかった。

(村松代表)

そうだと、内部統制面での課題では。

(事務局)

今回のフォローアップ監査で見つかった郵券の取扱いは、毎年度指摘しているが、発生原因を各部局が理解していない面もある。来年度から実施される内部統制評価で、このように繰り返される不備の評価を検証していく必要がある。

なお、郵券については、フォローアップ監査以外でも指摘や指導が散見され、制度面からも課題がある可能性を否定できないため、全庁的に郵券管理事務の取りまとめを担う総務課にも、今回の監査結果を伝達することを考えている。

(村松代表)

監査結果を水平展開していくためにも、事務の統括課に対してしっかり伝えることが大事だ。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該報告書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

イ 協第36号 令和2年度財産区（井川・両河内）定期監査結果報告書・指導事項について

(ア) 説明者

石川係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該報告書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

ウ 協第37号 令和2年度行政監査（テーマ監査）結果報告書・指導事項について

(ア) 説明者

白鳥次長補佐

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該報告書は品質管理方針に規定され

た達成すべき水準を満たしていることを確認した。

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

エ 協第38号 令和2年度包括外部監査結果の意見の有無について

(ア) 説明者

白鳥次長補佐

(イ) 要旨

議案集及び資料により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

オ 協第39号 指摘事項に対する措置状況（定期監査、学校監査及び財政援助団体等監査）の公表について

(ア) 説明者

白鳥次長補佐

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

カ 協第40号 令和3年度静岡市年間監査計画の策定について

(ア) 説明者

白鳥次長補佐

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

キ 協第41号 令和2年度公営企業会計決算審査実施計画の策定について

(ア) 説明者

新海係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

ク 協第42号 令和2年度決算に基づく公営企業（法適用）経営健全化審査実施計画の策定について

(ア) 説明者

石川係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

ケ 協第43号 令和2年度内部統制評価報告書審査実施計画の策定について

(ア) 説明者

新海係長

(イ) 要旨

議案集及び資料集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

(2) 報告事項

ア 報第8号 指導事項に対する対応状況（学校監査、工事監査及び財政援助団体等監査）について

(ア) 説明者

白鳥次長補佐

(イ) 要旨

報告事項により説明

(ウ) 発言等

特になし

(3) その他連絡事項

ア 令和2年度第11回定例協議及び第2回臨時協議会の会議事録公表について

・・・・・・・・白鳥次長補佐が説明

イ 4・5月の日程について

・・・・・・・・小倉次長が説明

4 閉会宣言 小倉次長